

第 19 回相模湾ヨットフェスティバルレース

19th Sagamiwan Yacht Festival Race



帆 走 指 示 書

2016 年 8 月 22 日

主催：（公財）日本セーリング連盟 加盟団体 JSAF 外洋三崎

運営：相模湾ヨットフェスティバルレース 2016 実行委員会

1. 適用規則

- 1-1 国際セーリング規則 2013-2016 (RRS) に定義された規則を適用する。
- 1-2 ORC Rating Systems 2016 & International Measurement System 2016 を適用。
ORC Rule 201.2 を変更し、搭載する飲料物・燃料の量を制限しない。
ORC Rule 206.1 を変更し、予備メインセール 1 枚の搭載を認める。
但し、予備メインセールをレース用の代替として使用してはならない。
例外的に、セールが重大な損傷を受けたり、損失した場合、そのセールは同様のセールと交換することができる。
その場合セールの交換の許可を事前にレース委員会から得ていなければならない。
- 1-3 IRC 規則 2016 Part A, B および C を適用。
但し、レース公示に明記する通り、RRS・8 7 に基づき、IRC 規則 2016 の 22.4.2 は適用ない。
従って、体重の制限はない。但し、最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。
- 1-4 第 19 回相模湾ヨットフェスティバルレース、レース公示。
- 1-5 第 19 回相模湾ヨットフェスティバルレース、帆走指示書。
- 1-6 JSAF 外洋特別規定 カテゴリー4 (推奨)。

2. 付則

- 2-1 オープンクラスの体重制限はない。
但し、最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。
- 2-2 ライフジャケットはチェックイン時よりレース終了時まで着用を義務付ける。
尚、委員会としては出港から帰港までの間、着用を強く推奨する。
- 2-3 乗員数が、船舶検査証書に記載された最大搭載人員を超えた艇は審問なしに失格とする。
- 2-4 自艇セールナンバー表示以外のセールを使用してはならない。

3. 競技者への通告

2016 年 8 月 27 日 (土) 15:00 から 8 月 28 日 (日) 08:00 までの間、油壺京急マリーナのテラスに設けられたレース本部公式掲示板にて行う。

4. 帆走指示書の変更

- 4-1 帆走指示書の変更は 8 月 28 日 (日) 08:00 までに公式掲示板に掲示する。
- 4-2 08:00 以降に行なわれる帆走指示書の変更については、海面でのチェックイン時に口頭により通知する。

5. 陸上で発する信号

レース運営に関する信号は陸上では発しない。

6. レース日程

2016年8月28日(日) 09:55	ORC-Cクラス、IRCクラス、J-24クラスの予告信号
10:05	オープンクラスの予告信号
15:00	全クラスのタイムリミット

7. レース旗

- 7-1 ORC-Cクラス・IRCクラス : JSAF バージ
- 7-2 J-24クラス・オープンクラス : クラス識別旗(リボン)をレース旗と兼ねる。
- 7-3 参加艇は必ずレース旗を、チェックイン時からフィニッシュ又はリタイアするまで デッキより1.5m以上の高さになるようにバックステイに掲揚すること。バックステイの無い艇は、同等と思われる位置に掲揚すること。

8. クラス識別旗(リボン)とリコールナンバー

- 8-1 ORC-Cクラス : イエローのリボン
IRCクラス : ホワイトのリボン
J-24クラス : グリーンのリボン
オープンクラス : ピンクのリボン
- 8-2 クラス識別旗(リボン)はレース旗下部直近に掲揚すること。
- 8-3 セールナンバーのない艇は、リコールナンバーをバウパルピットの両側に掲示すること。
リコールナンバーは、艇長会議時に保証金5,000円で貸与し、保証金はレース当日の表彰式会場にて、リコールナンバーと引き替えに使用料1,000円を差し引いて返金する。

9. レースコース

- 9-1 スタート ⇒ 第1マーク ⇒ 第2マーク ⇒ フィニッシュ
スタート位置 : 相模湾網代崎沖灯浮標(通称:赤白ブイ) 付近
第1マーク位置 : 長者ヶ崎沖 北緯35度14分、東経139度34分 付近
第2マーク位置 : 長井漁港沖 北緯35度12分、東経139度32分 付近
フィニッシュ位置 : 相模湾網代崎沖灯浮標(通称:赤白ブイ) 付近
- 9-2 第1マークは黄色円柱型ブイで、ポートサイドに見て反時計回りに回航すること。
- 9-3 第2マークにはゲートを設ける、競技艇は必ずゲートを通過すること。
ゲートに使用するマークはピンク色の帯を巻いた小型黄色円柱型ブイとする。
- 9-4 マーク位置はおおよその位置であり、実存位置とのずれによる救済の要求は受け付けない。
- 9-5 亀城礁及び佐島沖定置網の東側を航行してはならない。

10. チェックイン

参加艇は、09:40までにL旗を掲揚した本部艇後方から本部艇をスターボードに見て機帆走で通過し、セールナンバーを掲示し、艇名・乗員数を告げ、個人用ライフジャケット 着用の確認を受けること。
チェックインを履行しない艇は、抗議されペナルティを課されることがある。

11. スタート

11-1 スタート信号

- ・レースは RRS・26 に従ってスタートする。
- ・スタート信号は、次の a) 及び b) の 2 段階に分けて発せられる。

a) ORC-C クラス、IRC クラス、J-24 クラス

- ・約 10 分前 : オレンジ旗 (スタートライン旗) 掲揚と音響信号 1 声
- ・5 分前/予告信号 : クラス識別旗(イエロー・ホワイト・グリーン)掲揚と音響信号 1 声
- ・4 分前/準備信号 : P 旗・I 旗・Z 旗・黒色旗のいずれかの掲揚と音響信号 1 声
- ・1 分前 : P 旗・I 旗・Z 旗・黒色旗のいずれかの降下と音響信号長音 1 声
- ・スタート : クラス旗降下と音響信号 1 声

b) オープンクラス

オープンクラススタートは ORC-C クラス、IRC クラス、J-24 クラスのスタート終了後に行う。

- ・5 分前/予告信号 : クラス識別旗(ピンク)掲揚と音響信号 1 声
- ・4 分前/準備信号 : P 旗・I 旗・Z 旗・黒色旗のいずれかの掲揚と音響信号 1 声
- ・1 分前 : P 旗・I 旗・Z 旗・黒色旗のいずれかの降下と音響信号長音 1 声
- ・スタート : クラス旗降下と音響信号 1 声

11-2 スタート・ライン

スターボード・エンドとなる本部艇の外洋三崎大クラブ旗を掲げた本部船のポール (マスト) と、ポート・エンドとなる黄色円柱型ブイのコース側との間とする。

- 11-3 当該クラスのスタート信号後 10 分以内にスタートしなかった艇は、DNS とする。(RRS A4 を変更) 尚、スタートラインはスタート後 10 分で解消 される。
- 11-4 レース中でないクラスの艇は、レース中の艇を避けなければならない。予告信号が発せられた場合、当該クラス以外の艇はスタート・ライン付近に近づいてはならない。(RRS 24.1 への追加)

12. リコール

12-1 個別リコール

リコール艇があった場合、RRS・29.1 により音響 1 声とともに X 旗を掲揚する。

X 旗はリコール艇が完全に復帰したら降下する。

但し、スタート信号後 4 分を経過したら、リコール艇が復帰しなくても X 旗を降下する。

12-2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールの場合、RRS・29.2 により音響 2 声とともに第一代表旗を掲揚する。

新しいスタートの予告信号は、第一代表旗降下 (音響信号 1 声) の 1 分後に発せられる。

13. フィニッシュ・ライン

フィニッシュ・ラインは、スターボード・エンドとなる青色旗を掲揚した本部艇の外洋三崎大クラブ旗を掲げた本部船のポール (マスト) と、ポート・エンドとなる黄色円柱型ブイのコース側の間とする。

14. コース短縮

スタート後のコース短縮は、RRS 32 に従って行う。

- 14-1 スタート後にコースを短縮する場合は、先頭艇がまさに回航しようとするマーク付近にいる運営艇に S 旗が掲揚され、音響信号 2 声が発せられる。
- 14-2 一部のクラスのみコース短縮する場合には、当該クラス識別旗と S 旗が掲揚され、音響信号 2 声が発せられる。
- 14-3 フィニッシュ・ラインは、回航マークにおいては、その回航マークと S 旗を揚げたポールとの間とする。但し、第 2 マークの場合、ゲート・マーク間とする。

15. タイム・リミット

8月28日（日）15:00 までにフィニッシュできなかった艇は DNF とする。(RRS 35、A4、A5 の変更)

16. レースの成立

各クラスのトップ艇のタイム・リミット内でのフィニッシュをもって成立する。

17. 失格に代わる罰則

RRS 第 2 章以外の規則違反については、プロテスト委員会は、失格に代わる罰則として、所要時間に 2%以上のタイムペナルティーを課することができる。

18. 抗議

抗議は、RRS・61 に従って自身の抗議の意思を当該相手艇に対して、「プロテスト」と声を掛け、目立つ様に赤色旗を掲揚すると共に、フィニッシュ時にその抗議の意思と相手艇名をフィニッシュ担当の運営艇に告げ、自艇フィニッシュ後 90 分以内に所定の抗議書により、レース委員会（陸上本部）に提出しなければならない。審問開始の時間、場所については公式掲示板に掲示される。

本帆走指示書 7、8、10、21 項 及び RRS 55 については艇からの抗議、救済の要求の根拠にはならない。
(RRS 60.1 の変更)

19. 順位及び時間修正システム

19-1 ORC-C クラス

艇の所要時間に Time-on-Time Offshore 係数を所要時間にかかけ、その修正時間が低い艇を上位とする。修正時間が同一の場合には、Time-on-Time Offshore の小さい方の艇を上位とする。

19-2 IRC クラス

IRC ルール 2016 に基づき、TCC の係数を所要時間にかかけ、その修正時間が低い艇を上位とする。修正時間が同一の場合には、TCC の小さい方の艇を上位とする。

19-3 J-24 クラス

フィニッシュの着順を以って成績とする。

19-4 オープンクラス

レース委員会が設定したレーティング方法により順位を算出する。
修正時間が同一の場合には、レーティングの低い方を上位とする。

20. レースの中止

悪天候などやむを得ない事情により事前にレースを中止する場合は、レース前日の 18:00 迄に レース委員会が判断する。その通知は公式掲示板および外洋三崎ホームページに告知する。

悪天候予想の際は外洋三崎ホームページにて開催の有無を確認することを推奨する。

(JSAF 外洋三崎ホームページ : <http://www.jsaf.or.jp/misaki/>)

21. 出艇申告、帰着申告

21-1 出艇申告は艇長会議受付時に行う。

21-2 乗員の変更はレース当日の 08:00 までに書面にてレース本部に提出の事 (FAX/電子メール可) 。

21-3 帰着申告はフィニッシュを持って帰着申告とする。

21-4 出艇しない艇、フィニッシュしなかった艇は必ず艇の責任者が直接レース本部に速やかに連絡すること。
原則として第三者への伝言委託は認めない。

連絡が無い場合には、レース委員会から海上保安庁に救助要請をすることがある。

22. 運営艇

本部船は外洋三崎大クラブ旗、その他運営艇は外洋三崎バースを掲揚する。

本部船 : 「トレッキー・パースト」

モーターボート<Pursuit30、ホワイト>

運営艇 : ①「トレッキー・ヨット」 (第 1 マーク回航チェック)

ヨット<Muire40、ホワイト>

②「ミスティックX」 (第 2 マーク回航チェック)

ヨット<FARR40、ホワイト>

③「プリンセスII (油壺ヨットハーバー)」 (ジュリー)

インフレーター<グレー>

④「京急R 5 (京急油壺マリーナ)」 (プレスA)

モーターボート<ホワイト>

⑤「月光X」 (プレスB)

インフレーター<グレー>

22. 賞

表彰の対象は下記の成績の艇とする。

- ・ORC-C クラス : ファーストホーム賞
総合優勝 (うらり社長杯)
各クラス 優勝、2位、3位
- ・IRC クラス : ファーストホーム賞
総合優勝 (三浦市長杯・外洋三崎会長杯)
各クラス 優勝、2位、3位
- ・J-24 クラス : 優勝、2位、3位
- ・オープンクラス : ファーストホーム賞
総合優勝 (三崎マリン杯)
各クラス 優勝、2位、3位

23. ゴミの処分

レース参加者は、故意にゴミを水中に投棄してはならない。

これには、セールをセットするときのゴムまたは毛糸のバンドも含まれる。

24. 責任認否

- 24-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。
- 24-2 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体及び個人等はレースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡による責任を負わない。
- 24-3 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態です十分な耐航性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全を尽くさなければならない。
- 24-4 オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他全ての備品を確実に装備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置場所を全ての乗組員に熟知させておかなければならない。
- 24-5 レースに参加するかまたはレースを続けるかの決定の責任は、その艇にのみある。
- 24-6 オーナーおよび艇長は上記内容を乗組員全員に周知徹底しておく必要がある。
- 24-7 レース委員会は不適当と認めた艇、及び艇長・乗員の参加を拒否することができる。

25. レース本部及び公式掲示板

レース本部 (公式掲示板)

所在地 : 8月27日(土) 15:00 ~ 8月28日(日) 10:00

油壺京急マリーナ テラス

8月28日(日) 10:00~17:00

三崎フィッシャリーナ・ウォーフ「うらり」2F 研修室

連絡先 電話 : 090-2217-1646 8月27日(土) 15:00~22:00

8月28日(日) 07:00~17:00

FAX : 050-3737-2919 8月27日(土) 15:00

~8月28日(日) 08:30

電子メール : syf2016@misaki-ocean.jp

-以上-